

# 10月 臨時号

# しらほだい

令和5年10月4日

校訓 やさしく かしく たくましく

HPも  
ご覧ください



7月に実施しました学校教育活動に関する「保護者アンケート」に、ご協力いただきましてありがとうございました。その集計結果をお知らせいたします。

保護者の皆様による肯定的評価（A+B）の割合が、16項目中11項目で90%以上の評価結果をいただきました。概ね昨年度の後期アンケートと同様の結果となっております。また、項目10～16の学校の日々の指導に関する項目は、教員にとってたいへん励みになる96%以上の高い評価をいただきました。

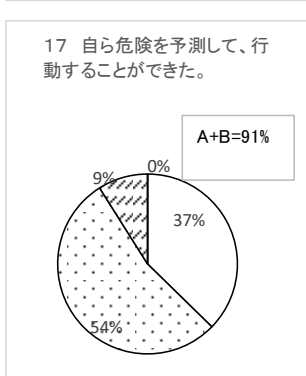
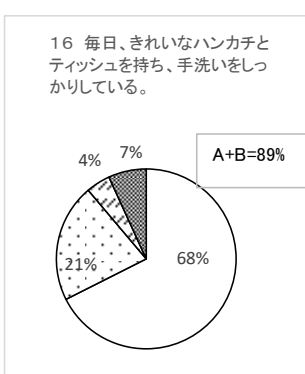
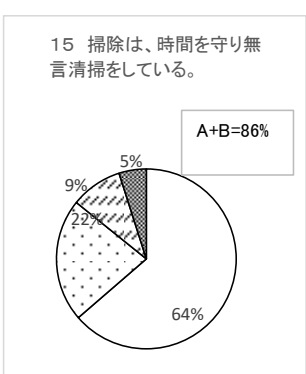
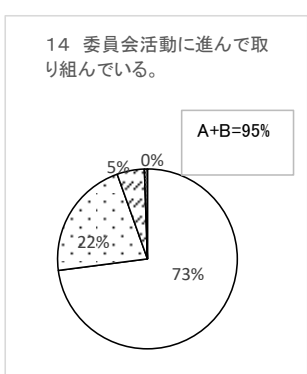
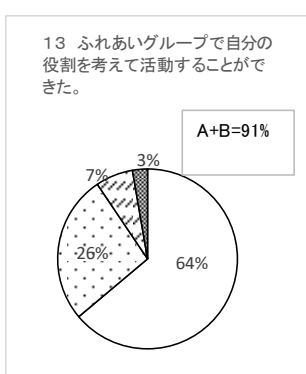
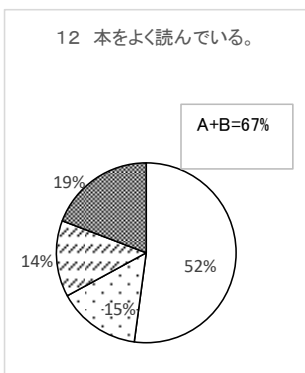
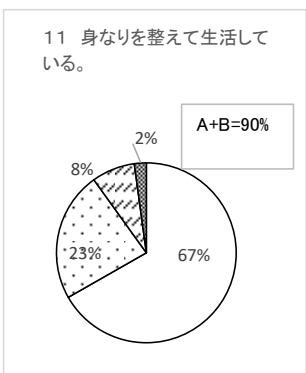
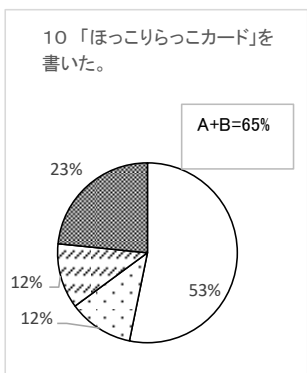
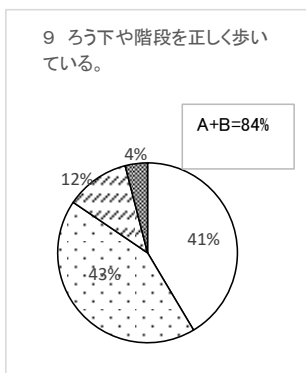
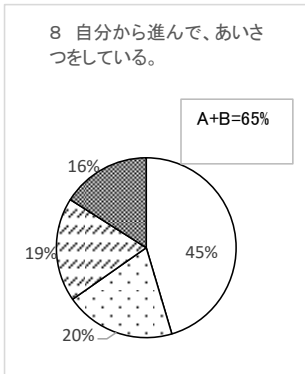
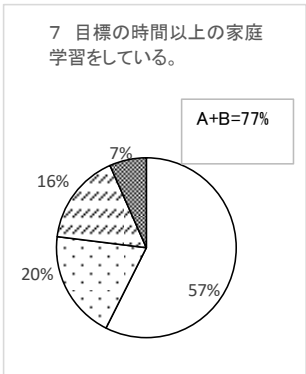
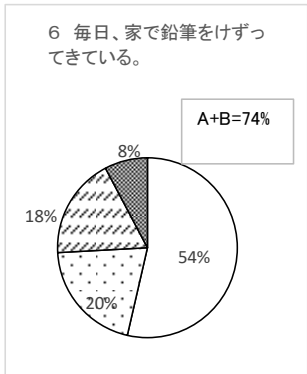
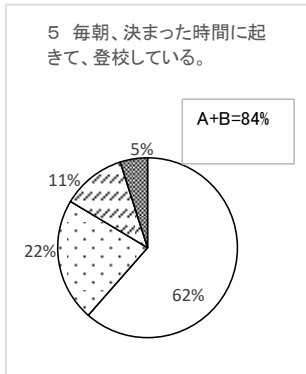
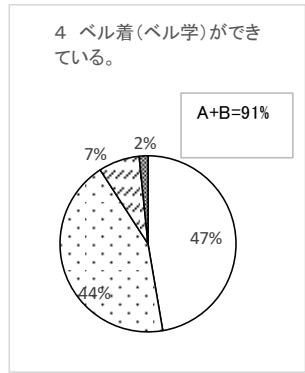
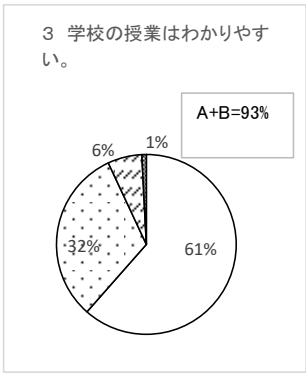
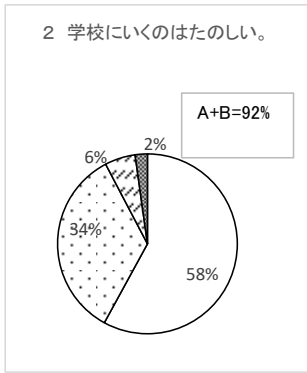
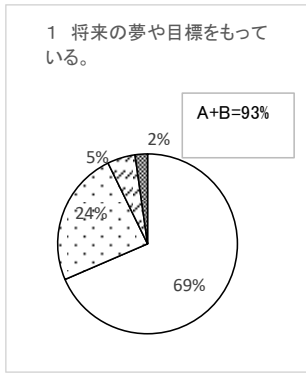
今回の結果を受けとめ、よりよい学校になるように取り組んでいきたいと考えています。

【保護者アンケート】A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

	評価の観点	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	R5 前期 [A+B] (%)	R4 後期 [A+B] (%)	主な取り組み
1	お子さんは、楽しそうに学校に通っている	55	39	5	1	94	96	授業改善、学校行事、学年行事、特別活動、異学年交流など
2	お子さんは、家庭でも読書をしている	11	30	42	17	41	42	読書カード、図書館でのイベント、ボランティアさんの読み聞かせ、読書名人、読書感想文
3	お子さんは、家庭学習を毎日している	32	44	19	5	76	78	「家庭学習の手引き」の配付、自学ノートの指導（掲示）、学習時間・宿題調査、早寝早起き家庭学習カード、しらっこ検定（漢字、計算）
4	お子さんは、忘れ物をしないようにその日のうちに準備している	37	41	17	5	78	76	学年だより、連絡黒板（児童の係活動）連絡帳
5	お子さんは、家庭であいさつをしている	54	38	7	1	92	93	「気持ちのよいあいさつ」「先あいさつ」「相手を意識したあいさつ」の奨励
6	お子さんは、朝8時までに登校できるように、余裕をもって起きている	68	25	6	1	93	90	生活のきまり、保健だより、早寝早起き家庭学習カードの取組
7	お子さんは、はきものをきれいにそろえている	17	33	39	11	50	51	児童玄関下足箱、運動場下足箱における整理
8	お子さんは、歯みがきの習慣を身につけている	57	38	5	0	95	94	歯科検診診断結果案内、身体測定時の保健指導、保健だより
9	お子さんは、将来の夢や目標をもっている	24	42	28	6	66	67	キャリア教育の推進と充実、様々な体験活動、道徳教育と学級活動の充実
10	先生は分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている	55	44	1	0	99	98	学習課題の研修、ICT や一人一台端末の活用
11	学校は、保護者の相談にたいへんに対応している	58	40	2	0	98	99	教育相談、児童との日常対話、スクールカウンセラー
12	学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる	39	57	3	1	96	96	心の日アンケート実施、個別面談、いじめ問題対策チームの常設、いじめ防止基本方針の策定、ケース会議
13	学校は、道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している	42	57	1	0	99	98	道徳授業の充実、個々の学びを認める評価、体験活動の充実
14	学校は、交通安全や不審者対策、災害などに危機意識を持った取組をしている	47	51	2	0	98	98	避難訓練、防犯教室、玄関の施設、安全点検、交通安全教室、職員研修会
15	学校は環境整備（清掃、樹木、花等）を行っている	44	53	3	0	97	97	各種児童委員会活動、職員作業、PTA
16	学校は、各種たよりや学校HP等で学校や子ども達の様子を分かりやすく伝えている	41	55	4	0	96	96	学校だより、学年だより、学校HP、テトル配信

（小数第1位を四捨五入のため、数値の和や表示が異なる場合があります）

【前期児童アンケート】



- A  よくあてはまる
- B  ややあてはまる
- C  あまりあてはまらない
- D  あてはまらない

※A+Bの値は、小数第1位を四捨五入しているため、実際の数値を足したものと違う場合があります。

### 【保護者アンケート結果より】

項目2「家庭で読書」と項目7「はきもの」については、肯定的評価は高くありませんでした。学校では、読書活動の啓発、基本的な生活習慣の確立、はきものそろえの習慣化への取組を継続してまいります。

毎月23日は「子ども読書の日」です。

児童が本と向き合う時間を大切にしたいため、その日の宿題は、基本的に読書中心としています。10月は23日(月)が「子ども読書の日」となります。学校では、毎週1回、朝学習を読書の時間にあてています。朝学習を中心にボランティアの方に本の読み聞かせをしていただいています。水曜日の朝学習には、英語の読み聞かせをしていただくことも継続して取り組んでまいります。また、学年によっては国語の学習で、自分の好きな本を選んで、友達におすすめする学習もあります。自分の興味あることや好きな本を見つけて読めると良いですね。

本校では、生徒指導目標の一つを「正しく行動できる子の育成」としています。

「はきものをきれいにそろえる」も取組の一つです。自宅や学校、公共施設など、いつでも、どこでも、自分も相手も気持ちよく生活が送れるように考え、行動できる子を育みたいと考えています。2学期の重点目標を「思いやろう」「まどまろう」としています。様々な行事や日々の生活を通じて、協力し合って学校生活を送ろうとする態度を育成していきたいと考えています。



### 【保護者の皆様から】

- お知らせのプリントについて、分割されたりして分かりづらいと思うことがよくあるので配られたものをアプリやオンラインなどで見られるようになると思いました。
- 学年便りや給食の献立もアプリで配信してほしいです。子供が欠席した時に大切なお便りが配られ届かないことがありましたので、大事なお知らせを配付した際はメールかアプリで保護者に伝えてほしいです。
  - ◇配付物がお手元まで届かずご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。確実に配付したものがお手元に届くようにテトルでの連絡配信も活用していきます。現時点では、子供たちとも共有・指導が効果的であるおたよりについては用紙で配付しております。また、欠席時の連絡や対応について、重ねて教職員で確認いたします。
- 低学年からのスマホ、携帯所有が増えてきているように感じます。SNSの使い方、LINEでの暴言などのトラブルも多く感じるようになってきたので、高学年だけでなく低学年からも授業などでお話していただけるといいなと思いました。
  - ◇いしかわ子ども総合条例では、「持たないことで、その弊害を避ける」という考え方を、「適切な利用方法を十分理解した上で、賢く利用する」ことに転換いたしました。本校でも、生徒指導部と情報教育指導部とで連携し、発達段階に応じて適切に指導を重ねていきます。また、今年度はPTAスタディ委員主催の3年生と6年生を対象に非行被害防止講座を予定しており、保護者の皆様にも「you tube」での視聴案内をいたします。
- いつもお世話になっています。登下校見守ってくださっている皆様ありがとうございます。
- 朝の登校時は特に、担任の先生がクラスの子全員を見ることは不可能に近いと思いますので、やはり、エントランスや玄関前では子供たちの受け入れの他、安全対策、不審者対策のためにも、クラス担任を持っておいでない先生、校長先生、教頭先生などが子供たちに挨拶してくださる方が安心かと思えます。
  - ◇児童の登下校については、白帆台防犯パトロール隊、宮坂防犯パトロール隊、白帆台PTA「愛のたすきリレー」の方々には、より安全な登下校についてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。児童が安心して登校できるように玄関での受け入れや登下校時のきまりについて教職員で共有してまいります。

- 粘り強く声かけをしてくださり、本人が不安を感じていたプールに入ることができました。いつも丁寧に対応してくださりありがとうございます。
- 上の子の時から頼りにしていた先生方が数人が変わり、不登校等で誰を頼っていいのかわからない状況になりました。休みがちの子に対しての対応が寂しいなと感じます。
- 掃除などを縦割りで行っていると聞きました。わからない下級生に教えてあげるということが大事だと思った息子が、実際に教えてあげていると、掃除場所担当の先生が、しゃべらずに掃除するようにと注意して行ったそうです。息子のように、縦割りの意味を考えて行動している児童もいると思うので、もう少し確認してからの注意にしてもらえたらと思いました。
- ◇児童の「自ら」行動しようとする力を引き出し、児童の心に寄り添い児童からも信頼される教職員集団でありたいと考えています。児童理解の会や外部講師による校内研修会を定期的に設け「めざす教師像」をより確かなものへとしていきます。また、教職員の異動によって指導の不利益が生じないように管理職や各主任等を軸とした組織的な対応に心がけているところです。足並みを揃えた指導となるように、今後さらに共通行動に努めます。

### 【前期児童アンケート結果より】

17項目中10項目においてA+Bの肯定的評価の割合が85%以上でした。また、90%を超える肯定的な項目は7項目でした。昨年度より学校教育目標を「未来を生きる児童の育成～5年後、10年後の人づくり～」とし取り組んでまいりました。とくに、項目1「将来の夢や目標」では、5%増の高い結果となり、子供たち一人一人が、目標や見通しを持って進んで活動しようとする意識が高まってきて感じています。ご家庭での会話やコミュニケーションの中でもお話いただいたかと思えます。ありがとうございました。

- 項目3「授業のわかりやすさ」について（肯定的評価93%）

◇自らの学びや成長を実感できるように本校の学習スタイルを「白帆台学習スタイル」とし、3つのステップ「つかんだ-ふかめた-できた」を子供たちと指導者が、学習の目的や学習展開を確かめながら進めています。学年会での教材研究を通じ、一人一台端末の活用場面やまとめの際のキーワードを精選しながら授業改善に努めています。学習課題の提示や子供たちへの問いかけを端的にするなどして、「やってみる」ことで一人一人が学んだことを実感できる、わかりやすい授業を目指します。

- 項目13「ふれあいグループ（異年齢集団）」について（肯定的評価91%）

◇学年や学級が異なる児童と共に交流する活動を通じて、互いに思いやる心や学校生活をより豊かなものにするために、自ら考えたり多様な意見の良さを受け止めたりし、合意形成を図ることをねらいとしています。ご存じの通り今年度からふれあいグループでの清掃活動を加え交流の機会を増やしました。1学期と比べても子供たちは、それぞれの役割を考えて活動する姿が見られます。



### 【学校評議員会の開催】

第1回学校評議員会が、6月2日（金）に開かれました。今年度の学校評議員の皆様は以下の方々です。

- 坪内 健一 様 （宮坂区長）
- 小泉 和平 様 （白帆台町会長）
- 濱田 陽子 様 （白帆台地区児童委員）
- 井上 宗近 様 （宮坂子供会会長）
- 宇佐美 絢子 様 （白帆台小PTA会長）

学校評議員会においては、今年度の学校長の学校経営ビジョンや学習面・生活面における取組の重点について、説明をさせていただきました。また、子供たちの授業の様子も参観していただき、学校評議員の皆様から貴重な意見をいただきました。いただいた意見を生かして、今後もより良い学校教育を進めてまいります。